



イチジク
(裏庭)

つながい

自ら動き、感じ、楽しむ ~笑顔あふれる幼稚園~
~やさしく かしく たくましく~

第 8 号
R3. 10. 19

山口大学教育学部附属幼稚園

教生先生、ありがとう

副園長 大森 洋子

9月21日(月)から始まった基本教育実習(幼児教育コース3年生)は、15日(金)に無事最終日を迎えることができました。保護者の皆様には、多くのご理解とご協力をいただきありがとうございました。教生先生たちは、毎日、担任と共に、どうすれば子どもたちが楽しく過ごせるのか、また、その楽しさが子どもたちの学びとなるには何が大切のかなどと考えながら、指導案を書いたり、保育したり、ミーティングで振り返ったりしました。お月見会、運動会、避難訓練、遠足などたくさんの行事にも参加し、行事を支える計画や運営、援助についても学ぶことができました。そして、何よりも、子どもたちのことをかわいと感じ、愛情をいっぱい注いでくれ、今もてる力を出し切って一生懸命子どもたちとかわってくれました。子どもたちにもその一生懸命さは伝わったのでしょう。お別れの日には、手紙を渡す姿や「遊んでくれてありがとう」との言葉がありました。

人に優しくしてもらったり、愛情を注いでもらったりする経験は、その子どもの心の育ちの大事な根っこになると思います。そういう根っこの形成に、私たちと共に一生懸命かわってくれた教生先生に感謝しながら、これからの成長に期待したいと思います。教生先生が終わりの挨拶をすると、どのクラスでも、保護者の皆様か温かい拍手を送って下さいました。保護者の皆様もまた、優しいなあと思いました。ありがとうございました。



学年毎に遊戯室で行った「お別れ会」では、教生先生が素敵な劇を見せてくれて(3回上演)、子どもたちは大喜びでした。

10/13、遠足：星組は香山公園までスタスタとよく歩きました。風組は、親子遠足で行った春日山に逆コースから登って少し遊んだ後、世界の森公園へ。花組は、ゆっくり出発して、風組と世界の森公園で待ち合わせました。花・風はしばらく遊んだ後、亀山山頂を目指し、そこで昼食を摂ってまた遊びました。どの学年も秋の自然の中での遊びを満喫し、大満足で園に戻りました。おやつなしにしましたが、却ってよく遊べたように思います。園に戻ってジュースとおせんべいを食べました。



待ちきれずリュックを背負う花組さん。広場でいっぱい走りました。

上手に歩く風組さん、春日山へのコースは登山気分になりました。



世界の森公園には虫がいっぱい

1列になって歩く星組さん。さすがです。五重の塔を見て、忠魂碑周辺で昼食を摂って遊びました。